



輝け！北っ子！

文責：校長 大内雅之

剣舞 を 引継ぐ ～北小の伝統～

次年度に向けては剣舞の引継が始まりました。新規加入となる4年生に経験者の5・6年生が伝えます。1日には、4年生に対する剣舞の説明と教えてくれる上級生との「顔合わせ」が行われました。剣舞は、ただ単に舞いを踊ればよいというものではなく、二本松少年隊の思いをしっかりと受け止めたものでなくてはなりません。練習開始にあたり、担当から二本松少年隊の説明や、剣舞に臨む心構えなどが伝えられました。あいさつなどの礼儀・時間を大切さ・歴史を引き継ぐ重さ・みんなの前での発表・+αの活動をすることでしか得られない大きなものがあると思っています。まだ、加入を迷っている4年生もいますが、やってみることでしか、未来は変わりません。一步踏み出す勇気を期待しています。

そして、6年生の剣舞クラブの皆さん最後の仕事よろしくお祈りします。



ちょっといい話 「学校の環境を守る」 ～学校のリーダーとして～



6年生の男の子のうれしい行動についてお話しさせてください。

その男の子は、2時間目の休み時間、校庭で遊んでいるとフェンスの金網に飲みかけのペットボトルが刺さっているのを見つけました。

誰かがゴミを持ち帰ったり、捨てたりするのを面倒くさがって、やった

ことなのでしょう。その男の子はその様子を見て、「自分の学校をきれいにしておきたい。」そんな思いからかもしれませんが、校庭から道路に出て、ペットボトルを片付けてくれたのでした。

これまでも何度か校庭にゴミが捨てられていることがあり、子どもたちには自分たちの学校をきれいに保つこと、学校を大切にすることについて話してきました。心が育ってきていることうれしく思いました。

やってしまった人を見つけたり、行動を変えてもらったりすることは容易なことではありません。それより、北小のみんな、一人一人が+αの心を持ち、自分の行動を少し変えることできれいな環境は保てると思うのです。

6年生はさすが学校のリーダーです。小学校生活残り2ヶ月、30数日、よろしくお祈りします。本当にありがとうございます。6年生の行動に心が温くなりました。

保護者の皆様からの声をお待ちしています。

～学校に対するご意見・ご感想等お気軽にお寄せください(または assist.nihonmatsukita-c@fcs.ed.jp まで)～

..... 切 り 取 り 線

